



審判委員会より

本大会当日は副審を参加チームより割り当て制で行います。各チームで副審を担当する方を対象に、事前に講習会を行います。大学同好会唯一の公式戦ですので、各チーム厳守をお願いします。

◇副審担当者について◇

副審講習会（約 30 分）をオンラインにて行います。

副審を担当する方を事前に決定し、下記 **Google フォーム**にて【10 月 22 日までに】送信してください。

<https://forms.gle/PYUCWwdoH4usYvzq6>

副審担当者の方は、下記のオープンチャットに入っておくようにしてください。（後日本大会全体 LINE でも共有します）

https://line.me/ti/g2/bfg6MHX8y2Q0QPXWMPnpzL5lcIK8z1CamUkHyA?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default

※副審担当者は「3 名以上最大 4 名まで」決めてください。登録メンバー以外でも担当可能です。

※副審担当者は、本大会当日必ず身分証をお持ちください。身分証無しでは副審担当は出来ません。（登録選手の場合は、選手証でも可）

※黒の審判服（シャツ・パンツ・ソックス）を **2 名分**必ずご用意ください。

本大会当日現地での貸し出しはしておりません。

※副審講習を受けたメンバー以外は、試合での副審を担当できません（選手証または身分証にて確認します）

※副審が試合開始 15 分前までに集合しない場合は、該当副審の所属チームの勝点をペナルティーとして減点や不戦敗扱いとします。

副審を担当する方へ

アットホームカップ審判委員会から副審として関わる皆様へ、基本的な心構えと、ここだけは絶対に守ってほしいという内容です。試合に挑む同じ選手という立場として、しっかり規則を守り、担当する試合に責任感を持って挑んでください。選手・審判・大会スタッフなど、この大会に関わる皆で大学同好会最高峰の大会を作り上げましょう。

【当日準備する物】 ※必須の持ち物です。忘れないようお願いします。

・黒の審判服のシャツ・パンツ・ソックス 3 点セット（メーカーは問いません）

・スパイクまたはトレーニングシューズ

・選手証または身分証明証(学生証や運転免許証など)

【1】 身だしなみを整えて試合に挑む

- ・シャツのすそは短パンへしまう
- ・ボタンはしっかりと留め襟はきちんと折る
- ・短パンは必要以上に下げない
- ・スパイクまたはトレーニングシューズを履く
- ・選手同様に装飾品（ピアス／指輪／ネックレスなど）は外す。

【2】 集合時間を守り主審との打合せをする

副審の集合時間は、各会場本部に **15** 分前です。時間を守って集合し、主審との打合せをしっかり行いましょう。また遅刻は試合スケジュールの遅れにも影響します。選手へ迷惑をかけないためにも時間厳守でお願いします。

【3】 選手へのリスペクトを持って試合に挑む

与えられた試合は、責任感を持って真剣に挑んでください。同じ選手という立場として試合を行う選手の為を考え、正しい判定をする為に最大限の努力をお願いします。

- ① 一生懸命走ってオフサイドラインをキープする
- ② シグナルはしっかり示す。どっちのボール？といった不安を選手に感じさせない
- ③ ダッシュの際を除きフィールドに対して正対＝サイドステップが基本の動き。
- ④ オフサイドと思ったら、しっかりフラッグを挙げて、その場で立ち止まること。

※前後半での副審の変更は認められません。1 試合を通して同じメンバーが担当してください。

【近年のルール改正】 ※下記の動画を必ず観ておくようにしてください。

■ 2019/20 サッカー競技規則改正 <https://www.youtube.com/watch?v=ZzsvhOu6zWc&t=80s>

■ 2020/21 サッカー競技規則改正 <https://www.youtube.com/watch?v=75cwuwnr3Vg>

■ 2021/22 サッカー競技規則改正 <https://www.youtube.com/watch?v=BF8GWgMWhT8>

【オフサイドの反則について】

副審において特に重要となる「オフサイド」についての説明です。

しっかりと理解し試合に挑みましょう。

～具体的に何をするとオフサイドになるか～

① 攻撃側がオフサイドポジションにいる味方にパスを出す（プレーに干渉する）

ボールを出した瞬間に、受けようとする味方がオフサイドポジションにいると反則になる。

② 相手選手の視界やプレーを邪魔する（相手競技者に干渉する）

オフサイドポジションにいる味方に向かって蹴っていないくても、その選手がゴールキーパーと競りにいくと、「相手の視界やプレーを邪魔した」と取られ、反則になる。その選手が相手ディフェンダーの進路を妨害しても、同様の反則になる。

③ オフサイドポジションにいることによって利益を得る

味方が蹴ったボールがゴールポストに当たり跳ね返る、あるいは相手選手に当たって跳ね返り方向が変わったボールに対し、既にオフサイドポジションにいる選手が反応すると「オフサイドポジションにいることによって利益を得た」と取られ、反則になる。

つまり味方が自分以外の選手やゴール目がけて蹴った瞬間に、自分がオフサイドポジションにいたら、相手選手やポストに跳ね返って自分の前にこぼれてきてもプレーできない

※ただし、以下のシュチュエーションの場合は「オフサイドポジションにいることによって利益を得る」と判断さ

れない

味方が自分でない選手やゴール目がけて蹴った瞬間に自分がオフサイドポジションにいても、相手選手がクリア

や蹴り出しなど意図的にプレーした場合（ゴールキーパーのセーブは除く）は、それによって跳ね返りこぼれてき

たボールを受けてプレーしても「利益を得た」と判断しない。

つまり相手選手がクリアミスをしてしまうと、蹴った瞬間にオフサイドポジションにいた選手に渡っても反則にならず、

そのままプレーを続けることができる。

～オフサイドの反則ではない～

・ゴールキック、スローイン、コーナーキック

【副審のシグナルについて】

ボールがラインを越えてフィールドの外に出た時のシグナル		スローインを与えたチームの攻める方向にフラッグを上げます
	 	
	ボールがゴールラインを越えた場合、プレーの再開方法を指示しています。 左の絵：ゴールキック / 右の絵：コーナーキック	

オフサイドの違反を主審に知らせ、再開の場所を指示します		主審がオフサイドの笛を吹くと、副審は間接フリーキックを行う場所を示します
		副審がオフサイドの違反があったことを主審に知らせています
		上段が副審から遠い位置 中段がフィールドの中央付近 下段が副審に近い位置